

【講演企画の趣旨】

<第一部：熊本地震から学ぶこと>

講演1. 大規模災害と血液事業 ～被災地血液センターへの支援について～

血液センターは、如何なる時でも血液製剤の供給を継続しなければならない。熊本地震の際、日本赤十字社が行った被災地血液センターへの支援、ならびに今後の大規模災害時の対応について報告させていただきます。

講演2. 熊本地震発生後の医療機関の状況と輸血医療への影響

医療機関において非常時に業務を継続するには、非常時対応マニュアルと日頃の訓練が不可欠である。熊本地震の経験を踏まえ、震災直後の医療機関の状況、ならびに輸血医療継続への対応と問題点についてご講演いただきます。さらに、震災から得た教訓を共有して日頃の備えや訓練に如何に活かしていくかを考えます。

<第二部：輸血の安全を考える>

講演1. 輸血患者間違い ～あなたの『確認』大丈夫？～

バーコードシステム等を使用してもなお、未だになくならない輸血患者の取り違い。マニュアル遵守が重要視される中、あなたの「動作確認」、「会話確認」は大丈夫なのか？もう一度振り返り一緒に考えます。

講演2. 患者間違いは何故なくならないのか？ ～医療安全の今後を考える～

「確認」の重要性は以前から繰り返し言われており、各個人も最善を尽くしているが患者間違いは一向になくならない。「人は誰でも間違える」を前提とした医療安全活動のこれからについて、今一度考えます。

【事前登録について】

輸血シンポジウム2017orBC9

検索



- ◆登録方法：【輸血シンポジウム2017】にアクセスしてご登録ください。
BC9 (<http://www.bc9.org/>) からも【輸血シンポジウム2017】へジャンプできます。
右記QRコードからも登録が可能です。
- ◆登録締切：平成29年8月10日（定員になり次第、締切らせていただきますのでご了承ください）
- ◆登録番号：登録が完了しましたら、登録番号を返信いたします。当日受付にて登録番号の確認をしますのでご持参下さい。なお、複数名でご登録された場合は同じ登録番号になります。
- ◆注意事項：事前登録がない場合、定員の都合上入場をお断りする場合がありますので、事前のご登録をお勧めいたします。

【アクセス】



<飛行機をご利用の場合>

「福岡空港駅」から「天神駅」まで地下鉄空港線で11分

<新幹線・JR線をご利用の場合>

「博多駅」から「天神駅」まで地下鉄空港線で5分

<地下鉄空港線をご利用の場合>

「天神駅」16番出口から徒歩3分
*地下鉄空港線天神駅16番出口から、
アクロス福岡地下2階へ直接入館できます。

<地下鉄七隈線をご利用の場合>

「天神南駅」5番出口から徒歩3分

<西鉄大牟田線をご利用の場合>

「西鉄福岡天神駅」から徒歩10分

<バスをご利用の場合>

「アクロス福岡・水鏡天満宮前（旧市役所北口）」
バス停から徒歩0分
「天神4丁目」バス停から徒歩3分
「中央郵便局前」バス停から徒歩5分

【お問い合わせ先】

日本赤十字社九州ブロック血液センター 輸血シンポジウム事務局（学術情報課）
住所：福岡県久留米市宮ノ陣3-4-12 / TEL：0942-31-8983

